

# 竹集材の実証試験実施！

## 竹林の集材・搬送でお困りではありませんか？

管理竹林、放置竹林の整備で一番大変なのが、伐採した竹を竹林の外へ搬出する作業です。不整地、傾斜地が多い竹林において運搬車両まで竹を搬出できず、伐採したまま竹を放置しているのが現状です。そこで伐採竹を搬出するリフト『コレクター』を用いて、竹の効率的な搬出の『実証試験』を行います。



### 竹材搬出装置『コレクター』の特徴

#### 1. 電源不要

- 発電機搭載の上、自走式。電源の無い不整地や狭い場所に入って作業が可能です。

#### 2. ラクラク設置

- 合繊ロープを使用することで、傾斜地でも自由にロープを循環させ、連続的に集材が可能です。またロープは鋼製ワイヤロープに比べて1/6で、安全に作業ができます。

#### 3. 搬出量が10倍

- 傾斜地での作業の場合、1人1日20～30本（500kg程度）の搬出が限界ですが、コレクターならその約10倍（5 t）も簡単に搬出可能です。

#### 4. 使い方いろいろ

- 竹以外の間伐材、落ち葉、笹、薪などの搬出にもお使い頂けます。
- 非常時の電源としても利用できます。

### 『コレクター』を使用した実証試験のご案内

薩摩川内市において**竹集材の実証試験を実施**します。その実証試験ではこれまでの『人力作業』での竹集材と『コレクター』を活用した集材の効率比較を行い、『コレクター』の能力を第三者である鹿児島大学農学部 寺岡教授に評価して頂きます。

- **実証試験実施日時**：概ね下記のスケジュールを予定していますが、状況によっては、予定が前後する可能性があります。

【準備】平成29年11月27日（月）

【実作業】平成29年11月28日（火）★

【片付け】平成29年11月29日（水）

- **実証試験実施場所**：入来町朝陽地区内の竹林

薩摩川内市入来町浦之名13132-8ほか



※竹の効率的な集材について、ご興味・ご関心のある方は、実証実験の様子を是非ご見学ください。（どなたでもご見学可能です。）

問合せ先：【実施主体】テス・エンジニアリング株式会社 TEL：092-291-3211

【共同実施者】薩摩川内市 商工観光部 次世代エネルギー課 TEL：23-5111（内5522）